

申立書

令和〇年〇月〇日

(あて先) 酒々井町長

住所 東京都千代田区永田町〇-〇-〇
申請者
氏名 酒々井 太郎 ㊞

この度、私が建築し、又は取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の居住の用に供するものに相違ありません。

記

1. 家屋の表示

所在地 酒々井町中央台4丁目1.1番地

家屋番号 4番1.1

2. 入居予定年月日 令和〇年 〇月 〇日

3. 現在の家屋の処分方法

売却

※処分の方法により添付書類が異なりますので「申立書申請の手引き」を参照して

ください

4. 入居が登記の後になる理由

抵当権の設定を急ぐため

なお、証明書交付後、この申立書に偽りがあることがわかった場合には証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議はありません。